

# 宮城県日中友好協会

TEL・FAX 022-274-3811

E-メール [jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp](mailto:jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp)

ホームページ <https://miyagi-jcfa.com/>



4月、(卯月 うづき)。新年度。もう何十年も前のことだが、かくいう私も初めて用意したスーツに身を固め、社会人の第一歩を踏み出し、当時の島野武仙台市長さんから辞令をいただき、配属された部署に挨拶回りをしたのを思い出す。会員の皆さんには新年度にはどのような思い出があるのでしょうか？……

## 1. 4月の行事予定

日 時	行 事 名	場 所
4月6日(土)	宮城県日中友好協会理事会 13:30~	仙台国際センター

## 2. 魯迅先生留学120周年を契機に

宮城県日中友好協会会長 仙台市日中友好協会会長 佐々木 謙

本年は、魯迅先生が東北大学の中国留学生第一号として仙台を訪れて120年の節目の年であります。

これまでも節目の折々に、魯迅碑前献花式、記念講演会、中国映画会など様々な工夫を凝らした参加型の記念行事が催されてきました。その際はご来賓として中国大使はじめ魯迅先生のご家族の皆さんなど所縁のある方々をお迎えし和やかなうちにも盛大に文豪の「疾風怒濤」の時代を偲んでまいりました。

丁度、日露戦争が始まった年に仙台留学を果たした青年魯迅の医学から文学へ人生の軸足転換は大変印象深いものがあります。その間の事情は、恩師藤野先生のノート添削の逸話や同級生との確執、更には有名な「幻燈事件」など短編小説『藤野先生』に詳しく書き込まれています。この恩師との交流を描いた短編は日中両国の学校教科書に必ず取り上げられ両国の若者教育に欠かせない教材となっています。中国の方々との交流の際、私が仙台の人間だと分かるとほとんど例外なく『仙台は教科書で習いました』と話しかけられます。

私たちは、青年魯迅と藤野源九郎先生の師弟愛の舞台となった『仙台』に誇りをもって「日中友好の原点のまち」として存在感を発揮していきたいと思っています。

その一環として、実は今年、まさにその交流の舞台で日本側の主役となった藤野先生の出身地、福井県あわら市の日中友好協会と仙台市日中友好協会が協定を結び、日中友好活動を連携して進めることとなりました。私たちにとってこれは日中友好をベースにしたまさに地域連携、「日中」ならぬ「日日交流」の始まりです。活動の幅の広がり大きな期待をかけています。

令和6年3月1日

## 3. 「春節祝賀会」石巻地区日中友好協会 理事長 木村正幸



石巻地区日中友好協会設立40年・石巻市と温州市友好都市締結40周年記念2024年春節祝賀会は2月10日石巻グランドホテルにおいて来賓や会員・中国人の方々など34名参加のもと開かれました。白井会長の挨拶の後、石巻市長や石巻市国際交流協会会長代行、石巻専修大学水野国際交流センター長、宮城県日中友好協会金井副会長からご祝辞を頂きました。

中国駐新潟総領事館崔磊為総領事からはビデオメッセージを頂きました。乾杯の後、矢本二胡の会主宰の石垣好春さんから二胡の演奏をして頂きました。

懇談の中ではこの日参加した、中国人の方々から自己紹介をして頂きました。この中に震災当時女川町の佐藤水産に努めていた方がおり、当時の状況についてお話がありました。現在は女川町で中国料理店「杜華」を運営しているとのことでした。

参加された方々それぞれ交流を深め盛会のうちに終えることが出来ました。

(※ 写真上 金井副会長の挨拶)

(※ 写真下 参加者一同記念撮影)



#### 4. 仙台市日中友好協会定期総会並びに懇親会について

2月17日(土) 10:30～ 宮城自治労会館で仙台市日中友好協会の定期総会が開催され終了後、成龍萬寿山で懇親会が開催されました。

総会では、佐々木会長の挨拶後、来賓の東北大学東北地区中国学友会張馨予会長(国際文化研究科、天津市出身)からご祝辞を頂き、渡邊副会長を議長に選出し、茂庭事務局長より2023年度の活動報告・決算報告、2024年度活動計画・予算についての提案があり拍手で承認されました。

役員改選については新しく吉澤千明(県青年委員会事務局長)さんが理事に選出され、その他、日中平和友好条約締結45周年記念吉林省青年交流に参加した東北芸術工科大学の吉澤尚輝さんから感想を發表して頂きました。閉会后、昨年の任亦雷さんの故郷紹介に続き、今年は、張馨予学友会会長から故郷天津の名所、食べ物などのお話をいただきました。

懇親会には、張会長の他、李嘉瑄副会長(文化環境創成学、遼寧省鞍山市出身)朱林杰学術部部員(分子血液学、湖北省潜江市出身)の3名が学友会から参加し、各々の学業、故郷等のお話で盛り上がり、朱さんが新しく会員として入会していただくことになりました。



※ 佐々木会長の挨拶



※張馨予会長の挨拶



※吉澤尚輝さんの感想発表

#### 5. 元宵節を祝う会(青年委員会事務局 吉澤千明)



※ 司会の胡さんと嶋村さん

青年委員会では、2月23日仙台国際センターで「元宵節を祝う会」を開催しました。

参加したのは子供から80代まで合わせて71名。青年委員会の胡秉真さん(東北大学)と嶋村拓海さん(東北大学)の二人が司会を務め、新沼光昭委員長の挨拶、王艶秋さんの日本舞踊の披露と続きました。その後グループ対抗クイズ大会を行い、司会の二人から中国語でクイズが出題されテーブルごとに回答しました。上位3チームに賞品が準備されていましたが6チームが全問正解。司会の胡さんとのジャンケンで勝ったチームにイチゴが配られました。青年委員会の程鑫さんと、娘の優美ちゃんがビンゴゲームを担当。会場は大いに盛り上がりました。5年ぶりにゴマ団子を皆で一緒に食べながら親交を深めることができました。今回の活動を通して2人の高校生が青年委員会に入会し、若者に日中友好の輪を少しでも広げることができ、主催者として大変うれしく思いました。ご参加いただきました皆様に心より感謝申し上げます。



※ 新沼委員長の挨拶



※ 参加者の懇談風景



※ 参加者一同記念撮影